

通知書

私は、貴社より平成〇〇年〇〇月〇〇日付経歴詐称を理由とする懲戒解雇通知を受け取りましたが、以下の通り異議を申し立てさせていただきます。

貴社の指摘する、職務経歴における詐称は、私の労働力の評価とは関係のない事項であります。私は、2社ほどが、入社時期と退社時期が不明確であったという事情があり、また、これら2社が現在の私の職務内容とはほぼ関係のない業種であったこともあり、あえて職務経歴書・履歴書の記載しなかったのです。

貴社は、私が積極的な意思をもって職務経歴を詐称し、結果、社内の賃金体系を乱した、と通知に記載していますが、私は上記事情から2社の経歴を記載しなかっただけで詐称の意思はなく、また、現実に貴社の賃金体系が私の職務経歴不備で乱れた事実も見当たりません。

経歴詐称を理由とする懲戒解雇は、その詐称内容が重大なものである必要がありますが、私の詐称は、懲戒解雇に相当するような重大な詐称とは、到底言えるものではありません。

また貴社は、懲戒解雇の処分をする前に、事前に私に弁解をする余地を与えず、結果、突然このような通知を受ける事態に直面しました。懲戒解雇の処分をするまでの適正な段階を、貴社は一切踏まえていません。

これらの事情を鑑みると、貴社の行った懲戒解雇処分は、不相当であり、かつ、適正な手続きに反するものであり、解雇権の濫用であることは明らかです。速やかに当該処分を撤回されるよう、お願い申し上げます。

なお、貴社の本通知書に対する回答は、本通知書到達後7日以内にしていただきますようお願い申し上げます。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

愛知県名古屋市中区〇〇町〇丁目〇番地〇号

高野明人 印

愛知県名古屋市中村区〇〇町〇丁目〇番地〇号

〇〇工業株式会社

代表取締役 大森満彦 殿